

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債権・・・償却原価法（定額法）によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

通常の賃貸借取引に準じた会計処理を行っている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	3,000,000	0	0	3,000,000
定期預金（1年）	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	2,811,000	801,000	0	3,612,000
定期預金（1年）	2,811,000	801,000	0	3,612,000
永年基金	65,000,000	0	0	65,000,000
第56回ソフトバンクグループ（7年）	25,000,000	0	0	25,000,000
三菱UFJフィナンシャルG第13回（10年）	20,000,000	0	0	20,000,000
第58回ソフトバンクグループ（7年）	20,000,000	0	0	20,000,000
永年運営基金	100,000,000	32,000,000	40,000,000	92,000,000
定期預金（1年）	8,000,000	0	5,000,000	3,000,000
みずほフィナンシャルG第10回（10年）	20,000,000		0	20,000,000
第55回ソフトバンクグループ（6年）	20,000,000	0	20,000,000	0
第55回ソフトバンクグループ（6年）	15,000,000	0	15,000,000	0
GLP投資法人第13回（10年）	20,000,000	0	0	20,000,000
三菱UFJフィナンシャルG第31回（10年）	10,000,000	0	0	10,000,000
第63回ソフトバンクグループ（7年）	7,000,000	0	0	7,000,000
第65回ソフトバンクグループ（5年）	0	8,000,000		8,000,000
第65回ソフトバンクグループ（5年）	0	15,000,000		15,000,000
第47回大和証券G本社（3年）	0	9,000,000		9,000,000
小 計	167,811,000	32,801,000	40,000,000	160,612,000
合 計	170,811,000	32,801,000	40,000,000	163,612,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金(1年)	3,000,000	0	(3,000,000)	—
小 計	3,000,000	0	(3,000,000)	—
特定資産				
退職給付引当資産	3,612,000	0	(0)	(3,612,000)
永年基金	65,000,000	0	(65,000,000)	—
永年運営基金	92,000,000	0	(92,000,000)	—
小 計	160,612,000	0	(157,000,000)	(3,612,000)
合 計	163,612,000	0	(160,000,000)	(3,612,000)

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産なし

5. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

債権及び銘柄	帳簿価格	時価	評価損益
第56回ソフトバンクグループ(7年)	25,000,000	24,937,500	△ 62,500
三菱UFJフィナンシャルG第13回(10年)	20,000,000	19,752,800	△ 247,200
第58回ソフトバンクグループ(7年)	20,000,000	19,604,000	△ 396,000
みずほフィナンシャルG第10回(10年)	20,000,000	19,848,000	△ 152,000
GLP投資法人第13回(10年)	20,000,000	19,030,000	△ 970,000
三菱UFJフィナンシャルG第31回(10年)	10,000,000	9,873,500	△ 126,500
第63回ソフトバンクグループ(7年)	7,000,000	6,719,300	△ 280,700
第65回ソフトバンクグループ(5年)	8,000,000	7,944,000	△ 56,000
第65回ソフトバンクグループ(5年)	15,000,000	14,848,950	△ 151,050
第47回大和証券G本社(3年)	9,000,000	8,892,000	△ 108,000
合 計	154,000,000	151,450,050	△ 2,549,950

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
高知県補助金	高知県	0	1,250,000	1,250,000	0	一般正味財産
日本遺族会助成金	日本遺族会	0	1,500,000	1,500,000	0	一般正味財産

7. その他

管理費のうち、人件費等は従事割合により事業費に配賦している。